

カレッジ通信

智辯学園奈良カレッジ小学部
令和4年度 11月号
令和4年11月16日発行



立冬を迎え、周囲の山々も色づき始め、徐々に美しい季節へと移り変わりつつあります。

児童たちが落ち着いて学習や読書に取り組める好季を迎えるました。「灯火親しむの候」という言葉通り、児童たちにはたくさんの本に親しんでもらい、学校で学んだことがしっかりと定着するように、家庭での学習にも一層励んでもらいたいと願っています。よく「努力は裏切らない」と言いますが、この時期の充実した学習はきっと素晴らしい成果につながると確信しています。

ところで、「季節はまさに読書の秋」とは言いながら、中には「うちの子はなかなか本を読んでくれない……」と悩んでおられる保護者もいらっしゃるのではないでしょうか？

では、どうすれば子どもを読書好きにできるのでしょうか。

第一に、「読みたい本を読ませる」ことです。

大人が子どもに読んでほしいと願うような本(たとえば、名作といわれる小説や古典など)を読むことだけが読書ではありません。たとえ、今は本を手に取らないとしても、かつては絵本や図鑑に興味を示していたのではないかでしょうか。とりあえず子どもを書店に連れて行って、読みたい本を自由に選ばせてみることをお勧めします。子どもを本好きにする方法は、「子どもが読みたがらない本を無理に読ませない」ということに尽きます。子どもが読みたがる本をどんどん読ませればよいと思います。そうすれば、子どもの成長や興味関心の広がりとともに、読む本のジャンルもどんどん広がります。

また、漫画を読むことも認めてやってもよいと思います。漫画の中にも、いろいろと示唆に富んだ、人生を豊かにしてくれる作品がたくさん存在するので。

第二に、「途中で読むのをやめる自由を与える」ことも大切なことだと思います。

もし本がつまらなくて途中で読むのをやめてしまっても、最後まで読むことを強制せず、子どもに、「読まないことを選択する自由」を与えると、読書がとても気楽なものになります。私にも経験があるのですが、人から面白いから読んでみると勧められて、読んでみたものの読破できなかったという本がたくさんあります。大人でも、興味が湧かない本を無理に読み進めるのは苦痛でしかありません。本選びに絶対はありません。失敗することもあります。積読(つんどく)という手もありだと思います。やがて、その本に興味が湧く日が来るかもしれないのです。

第三に、「大人が読書している姿を子どもに見せる」ということです。

ご家庭で、子どもと一緒に読書する時間を設けてもいいと思います。学校でも読書の時間には、児童と一緒に教員も本を読んでいます。大人が熱中して楽しそうに本を読んでいる姿を子どもが見れば、自分も読んでみようという気持ちが湧いてくるに違いありません。親子で同じ本を読んで、いろいろと話し合うのも楽しいかもしれません。

他にも、子どもを読書好きにする方法はいろいろあると思いますが、いろいろと試してみられてはどうでしょうか。

本校児童が、今以上に読書を楽しみ、思索に耽る豊かな時間を味わえる児童になってくれることを心から期待しています。

11~12月の学校行事

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
11月	17	木		12月	1	木	冬コート着用可
	18	金	感謝祭 いじめアンケート		2	金	地域別学校説明会(八尾) ベネッセ総合学力調査
	19	土			3	土	
	20	日			4	日	
	21	月			5	月	
	22	火			6	火	
	23	水	勤労感謝の日		7	水	
	24	木			8	木	
	25	金	地域別学校説明会(香芝)		9	金	地域別学校説明会(羽曳野)
	26	土			10	土	TOEFL Primary(希望者)
	27	日			11	日	
	28	月	マラソン大会		12	月	
	29	火			13	火	
	30	水			14	水	小中交流会(4・5年)
					15	木	

授業参観・保護者会・キャリア教育講演会

11月8~10日に、2学期授業参観・保護者会を開催しました。忙しい中、授業参観・保護者会に参加していただきありがとうございました。緊張している児童もいれば、いつも以上に張り切っている児童もいました。

5、6年生は授業参観だけでなくキャリア教育講演会を行いました。今回は、前回来てくださった平谷様のご紹介で有限会社シーアイスロボット事業推進グループのリーダーでフューザス株式会社代表取締役社長の亀井栄輔様が来てくださいました。クリエーターの仕事の中身や、なりたいものになるための心構えについて、お話し下さいました。また、将来を決める上での目的として、私利私欲ではなく、世のため人のためにどのようなことができるのかを考えるのが大切だとお話し下さいました。



地域別学校説明会について

本校の教育についてや、今年実施した入学試験(A日程)の問題について解説いたします。ぜひひとも、お知り合いの方にお声がけくださいますよう、よろしくお願ひいたします。

【香芝市】 11月25日(金) 香芝市ふたかみ文化センター 2階 第4会議室

【八尾市】 12月 2日(金) 八尾市文化会館プリズムホール 4階会議室2

【羽曳野市】 12月 9日(金) 羽曳野市立生活情報センターLICはびきの 2階 中会議室B

【橿原市】 12月16日(金) ミグランス橿原市役所分庁舎 4階コンベンションルーム

【王寺町】 12月23日(金) 王寺町地域交流センターりーべる王寺 東館5階A Vルーム

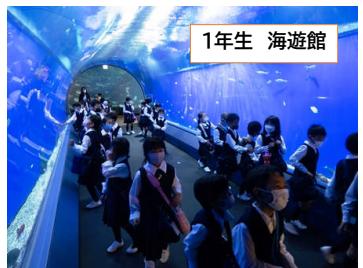
修学旅行～広島～

10月27日～29日の2泊3日で6年生が修学旅行に行きました。平和記念公園、錦帯橋、岩国城、宮島、大和ミュージアムなどを見学し、充実した修学旅行となりました。



秋の遠足

1～5年生が秋の遠足に行きました。どの学年も楽しく元気に活動することができました。



交通安全教室と奈良県警察音楽隊音楽鑑賞会

10月21日（金）に香芝警察署交通課の方々にお越しいただき、交通安全教室を実施しました。

交通安全教室は低学年・高学年に分けて行いました。児童の交通安全に対する意識も高まりました。

また、奈良県警察音楽隊音楽鑑賞会では、児童に馴染みのある曲をたくさん演奏してくださいました。児童も自然とリズムに合わせて手拍子をするなど、とても楽しんでいる様子でした。



カレッジ農園

1年生がサツマイモの収穫をしました。予想よりはるかに大きいサツマイモができて、児童たちは驚いていました。



4年生が稲刈りをしました。保護者の方にもご協力を得て、たくさんのお米を収穫することができました。脱穀作業も1か月近くかかりましたが、児童たちが一生懸命頑張り終わらせることができました。



天野ぶどう園 天野様の出前授業

3年生社会の授業「農家の仕事」の一環で、学校の前にお店を構えている「天野ぶどう園」の天野様から、ぶどう農家の仕事についてご教授いただきました。教科書だけでは決して得られない貴重な学習をすることができました。



奈良県児童発明くふう展

「令和4年度 第79回 奈良県児童・生徒発明くふう展」の入賞作品が発表されました。本校からは2名の児童が入賞し、作品は全国展に応募されます。入賞した皆さん、おめでとうございます。

奈良県教育委員会賞 4年 松井 悠馬 「月の満ち欠け観察セット」

奈良県発明協会長賞 2年 佐藤 優 「お手つだい大作せん！
ようふくかんたんたみボード」